

KOCHI 2023 ROTARY 2024 CLUB SINCE 1937



世界に希望を生み出そう
2023-24年度 RIテーマ

週報



Weekly report

第3594回
第3595回

2024年6月18日

2024年6月25日

2024年7月2日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。今日は1年間の振り返りをさせていただこうと、準備してきました。

振り返ると、6年前に副幹事、そして幹事、2年おいて副会長、会長と努めてきましたので、6年間のうち4年間は前の席に座っていました。ですから、こちらの席に慣れてしまって、来月からも間違っこの席に来てしまいそうです。

先ほど「顔がニコニコしているね」といわれましたが、やっと肩の荷が下りるというか、何とか1年間これたかなと。ほんとに皆さんにご支援いただきながら、会長職を務めてこれたと思っています。今日は、そのお礼を兼ねた報告をさせていただきますのでよろしくお願いします。



■本日のプログラム [7 月 2 日]

会長方針・各委員会計画発表

会 長	中 澤 陽 一
副 会 長	中 島 和 代
幹 事	細 田 長 司
副 幹 事	入 交 英 太
会報責任者	小 林 達 司

6月18日 例会

● **ロータリーソング** 「それでこそロータリー」

● **来訪ロータリアン**

2023-24年度ガバナーノミニー 織田英正氏（高知南R C）



◆ **委嘱状伝達**

関 裕司会員（2024-2025年度諮問委員会委員、規定審議委員会委員長）



● **坂元陽祐会員に長期交換学生のホストファミリーへのお礼をお渡ししました。**



● **ご挨拶** 織田英正ガバナーノミニー

現在、ガバナノミニーを務めています。大先輩の関さんがいらっしゃいますので、いろいろ教えていただいたり、また、高知分区はみんな仲がいいので、他の先輩の方々にも教えていただきながら、来年に繋いでいきたいと思えます。

これから、皆さんにも随分とお世話になると思えますので、よろしく願いいたします。



● **会長・幹事スピーチ**

一年間を振り返って

◎ **細田長司幹事**

改めまして、1年間、本当にありがとうございました。

私が何とかこの1年間、幹事をやってこれたのは皆さんのご協力、特に委員会の委員長の皆さん等々のご協力と同時に事務局の皆さんの協力があつたからです。さらには、親睦委員会の皆さんが2カ月に



1度、交流会を開いてくださいました。結果、多くの方と親睦が図れ、また会員相互の親睦も図れたことに大変感謝をしています。

十数年前、夜間例会が終わった後に、中澤現会長と久松会員と3人で、2次会で新阪急の「リード」というバーで飲んでいました。そのときロータリーの会長がどうのという話になり、ついつい冗談っぽく「陽ちゃんが会長を引き受けるときは、俺が幹事を引き受けさせるわ」と言ったんですね。それまでの経過を見て、どうもこのままいくと陽ちゃんが会

長になることはないから、俺は何もしなくて済むわと思ってたら、5年前、中澤会長が幹事になりました。これはやばいと、そろそろ逃げる準備をしようと、70歳になったらロータリーを卒業してのんびりするつもりでした。

あと半年、1年くらいで退会届けを出そうと準備をしていた今から2年半前、中澤会長から事務所へ電話があつて「おい、会長引き受けることになった。幹事引き受けてよ」「えっ、ちょっと待て、俺退会するぞ」と言ったら「お前、約束したやろ」と。何と十数年前の冗談を覚えられてまして、私もそれは確かに言ったと。でも、許してよと言いながら、約束は約束だしなあ。それに友達で仕事の関係もあるし、断つたら怒るわな。仕方がないから幹事をお引き受けさせていざうと。そういう意味からいうと、大変不真面目な幹事であつたと思えます。

実は、私は1回退会しているんです。1997年6月末に、たまたま中澤会長と同時に私は入会しました。先ほどの久松会員は、その1、2週間後に入会。年代がほぼ一緒ですので長いお付き合いをさせていただいていますが、入会から4年たった2001年7月、私は東京に本部がある日本司法書士会連合会の常勤役員をすることになりました。日曜の夜、東



京へ行って木曜の夜に高知に帰って、金曜1日仕事して、また東京へという生活ですから、火曜の例会には1度も参加できないことが明らかで、退会届けを出しました。

ちょうど関さんが会長になるときで、幹事の川崎康正さんから電話があり、休会届けにできないかと言われました。でも、ロータリーは休会でも会費を満額納めないといけない。2年間、1度も参加しない会に、決して低額ではない会費を納めろというのはいくらなんでもきついでしょというお話をしたら、それは気の毒だと。じゃあ、2年後に再入会することが約束で退会を認めると言われました。私は、2年経つと誰も覚えていないだろうから、再入会はしなくていいだろうと思っていたら、ちょうど2年で事務局に電話があり、帰ってきたら再入会しろと言われました。

よくよく考えると、最初の4年間も出席はほとんどしない、メイキャップもなかなかいけな、いわゆる不良会員の最たるものでした。その私に、もう一度入会しろとってくださいった高知RCの寛大さには、心から感謝をする次第です。

今回、このお話をするにあたり、高知RCの素晴らしいところは何かと考えてみました。

1997年に入ったときの私は一番の若造で、周りは高知県の経済界・産業界の重鎮ばかり。窮屈だろうなと思っていましたが、皆さん、優しい方ばかりで気楽に声を掛けていただきました。一番最初、佐竹茂市さんに「よろしく」と言っていただき、ほっとした覚えがあります。そういう意味では、若い新人が入ってこられたとき、先輩方が気楽に声を掛けていただくのは、大変いいことだと思います。ただ、重鎮の方から時々お叱りも受けます。恐い方もおられます。それは、自分たちの至らないところや、注意点を指摘していただくということで、大変勉強になったと思います。

もう一つが、転勤族の方が多いこと。現在、15名いらっしゃいます。この方たちが2年から3年で転勤されますので、10年間に70~75名近くの方と知り合いになり、新たな交流が始まっていきます。皆さん、東京などで再会して交流を深めたりされていますが、仮にこのロータリークラブに入っていないければ、知ることもなかった人、お会いできなかった人たちと親しくなれたことは一番大きなことだと思います。ロータリーは親睦が始まりだと言われますが、本当にそのとおりで、この素晴らしさは大切にしていきたいと思っています。

最後に、副幹事から2年間、前の席に座っています。ということは、皆さんからの視点とちょっと違って、いろんなことが見えるのは事実です。一方で、そちらの席で気楽に皆さんと食事をしながら、交流するというのは前の席ではできません。そういう意味で、ちょっと残念なところと大変勉強になったところがありました。会長のお話にもありましたが、長くこちらの席にいと皆さんとの交流が少なくなりますので、親睦委員会がいろんな親睦を広げていただくことはいいことで

しょうし、これからも続けてほしいと思っています。

たくさんのことを学ばせていただきました。不十分な幹事だったと思いますが、それでもこの1年間、何とか大過なく務めさせていただいたことに感謝します。特に事務局のお二人にはご面倒をおかけしました。ありがとうございました。

◎中澤陽一会長

先日、今年の週報などを見返しながら、こんな事やあんな事、この1年間いろいろあったなと思ひ返してみました。

昨年5月にコロナが5類になり、日常生活が戻りました。一方で、以前はロータリーの恒例行事だった三翠園の屋上の花火大会などはなくなっていました。そこで、私の会長年度は昼の例会以外に、もう少し交流の場を増やして、以前のような頻度で、懇親会を行うことで会員間の親睦や、またコロナの頃に入会されたメンバーとの交流を深める必要があると考えました。

情報集会を8月と4月の年2回に戻しました。また、親睦委員会の森田委員長にはその意図を伝えて、飲み会付きの会合を計画してもらいました。親睦委員会は例会時の受付以外に、年に4回の夜間例会、10月のクラブ創立夜間例会、12月の忘年夜間例会、2月のロータリー創立夜間例会、そして最後のあじさい夜間例会の運営をはじめ、今年は親睦委員会と各委員会の交流会等も約2カ月に1度、1年間で6回を数えました。これによって、今まで話ができなかった方とゆっくり話ができ、楽しくお酒を飲むこともできました。その意味で、この6回の交流会はよかったと思っています。また、今年度は久々に大人の遠足、日帰りの「秋のしまなみ海道バスツアー」を企画して、多くの会員の参加をいただきました。写真を見て、とても楽しくて和やかなツアーだったと思ひ出しました。

おかげ様で、コロナで少なくなっていた会員間の親睦交流も少しは戻ってきたし、顔と名前が一致しなかった会員の方ともお付き合いができるようになったと感じています。親睦委員会の皆さんには改めてお礼を申し上げます。この1年ありがとうございました。

次に、卓話を振り返ってみました。

今年のプログラム委員会は、テレビ高知の藤田委員長、NHKの正延副委員長という最強の放送局タッグで進めていただき、実に多彩な方々の、普段はなかなか聞けない内容の話を聞くことができました。正副委員長の関係で、それぞれのテレビ局や関連の方々に卓話にご協力いただきましてありがとうございました。

私が特に印象的だったのは「らんまん」が終了しても、まだ観光客人気が続いている今年1月にNHKの松川チーフ



プロデューサーから「らんまん制作の舞台裏」。そして6月には、これから制作に入っていく「あんぱん」の倉崎チーフプロデューサーから「物語が生まれる瞬間」という話を聞かせていただきました。本当に絶妙のタイミングでの卓話で、できれば、改めてゆっくりと聞きたいお話でした。

また、今年の米山記念奨学生からも卓話をしていただき、その研究の内容を知ることができました。シティさんからは、母国インドネシアの慢性的な交通渋滞を緩和するための交通管理システムを研究して、国に貢献したいという話や、博士課程の学生なので、いろいろと旅行しながら勉強ができて楽しいという話を聞かせてもらいました。イランからの奨学生のザンド バキリ ザハラさんは地震のメカニズムの研究で、水中のリチウム濃度を測定することで地震予測につながる研究をしている話等、お2人から大変興味深い話が聞けました。

今年の卓話の特徴として、新会員スピーチも例年より多かったように思います。多分、コロナの影響で入会して時間も経つのに、なかなか卓話の機会がなかったのだと思います。登場順に、みずほ銀行の松田さん、四国日立の長井さん、東京海上日動火災保険の西さん、日本航空の山中さん、野村証券の水野さん、四国ガスの新谷さん、日本銀行の藤原さん、西岡寅太郎商店の西岡さん、西日本電信電話の斎藤さん、四国電力の十河さん、帝国データバンクの釘本さんまで、合計11名のメンバーに話していただきました。さすがに皆さんは喋りなれているなと感心しながら聞いたものです。新会員卓話というタイトルではありましたが、すでに松田さんと西さんは転勤されています。

各委員会は今年も様々な企画がありました。社会奉仕委員会とロータリー財団委員会では国際ロータリー地区補助金を活用して、昨年に引き続き、9月に高知在住の外国人と高知の子供達との交流事業「Enjoy !遊びの広場 世界のおともだちと」を行いました。地区補助金を利用しての同一事業は2回までといわれているため、現状では継続が難しいのが残念ですが、高知でもこれから確実に外国人が増えていく社会になっていきます。この事業が、例えば世界の「地球33番地」的意味合いのある、将来の新たな恒例イベントとしてできれば、高知RCとしてもいい事業になるのと思いました。地区補助金の運用ルールが今後、変われば

活用ができるかもしれないと個人的に思っています。

1月の職場例会では、高知の街の昔と今を見ようということで、キネマMで昔のアーカイブ映像を見ました。安藤桃子さんからキネマミュージアムへの思いを聞き、ついでにお隣にある弊社のレンタルスペース「カナウ」を見学していただきました。そのお陰か、先日の親睦委員会の交流会には「カナウ」を使っただけ、改めてお礼を申し上げます。

また、毎回、宮地さんには例会前にピアノを弾いていただき、いい雰囲気を出していただきました。生演奏をしていただく宮地さんには改めてお礼申し上げます。これからもどうぞよろしく願います。

一方で、今年は結論が出ないまま、中島会長年度へ持ち越したことがあります。今後、燦燦基金をどのような形で継続させていけばいいか、学生の募集方法等々の課題です。というのは、今年も募集したのですが集まらなかったということがあって、改めてこの課題に次年度、取り組んでいただくことになっています。私個人としては、国際ロータリーのポリオプラスへ1人50ドル寄付しているものを30ドルくらいにして、高知RC独自の燦燦奨学金を少しでも厚くするお金の使い方もあるのではないかと考えます。とりあえず次年度の早いうちに、どのように募集していくかも含めて、答えを出そうということになっています。

燦燦基金は、高知RCの歴史の中で先輩方が築いてきた、本当に大切にすべきものです。さらにいい形のものにしていくために、私も協力させていただきますのでよろしくお願いいたします。

そして、事務局の片岡さん、中内さんのお二人には、本当にこの1年お世話になりました。ありがとうございます。

最後に、皆さんのボックスに私が関係しているグランピング施設、1棟貸宿泊施設の「ナミテラス芸西」の簡単なパンフを入れさせてもらいました。同封のショップカードは、ネットから入ると20%割引で使えますので、ぜひともご利用いただければと思います。

1年間、たくさんの方があり言い尽くせません。やっと終わったというよりは、1年間、いろんなことをさせていただいたなという思いで一杯です。思い出話になってしまいましたが、1年間のお礼に代えて、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。





6月25日 あじさい夜間例会

● ロータリーソング「それでこそロータリー」

● お客様

◎ ご家族

坂元 陽祐 会員 坂元 晶子^{あきこ}さん
陽菜^{ひな}さん (中3)、遙哉^{はるや}さん (中1)、昭仁^{あきひと}さん (小2)

杉本 芙美子 会員 杉本 延一^{しんいち}さん

高野 一郎 会員 高野 賀枝^{かえ}さん

中澤 陽一 会員 中澤 佐紀子^{さきこ}さん

森田 陽介 会員 森田 愛梨^{あいり}さん (10歳)

◎ 燦燦奨学生 1名

赤松 成^{あかまつ じょう}さん 高知工科大学 経済・マネジメント学群 3回生

◎ 米山記念奨学生、ご家族

シティ ロダトゥル ファディラ^{シティア}さん

イマム アリフ^{イマム}さん (シティさんご主人)

◎ 2023-24年度長期交換学生

カミラ チャベス^{カミラ}さん

◎ 2019-20年度長期交換学生

ダイアナ ヘルナンデス^{ダイアナ}さん



● 米山記念奨学生のシティ ロダトゥル ファディラさんに奨学金をお渡ししました。

● 会長挨拶

今日は、ご家族の方にもたくさんおいでいただきありがとうございます。最終夜間例会ということで、浴衣を着て歩いていると「今日は何ですか?」と声を掛けられたり、ちょっと特別感があっていいものです。こちらに入ってくるとアジサイが見えて、やっと最終夜間例会にたどり着いたという気持ちで一杯です。

今日は雨が降っていて、梅雨らしいと言えば梅雨らしいのですが、私の気持ちは晴れ晴れとして雲ひとつありません。

つたない会長、幹事でしたが、我々を支えていただいた皆さまに、1年間のお礼を、気持ちを込めて申し上げて最後の挨拶に代えたいと思います。本当にありがとうございます。

● 現会長に前会長賞、現幹事に前幹事賞をお渡ししました。

● ゲスト挨拶

◎ シティ ロダトゥル ファディラさん (米山記念奨学生)

イマム アリフさん (シティさんのご主人)

今日は夫と一緒に来ています。夫は先週の木曜日に日本に到着しました。私は、最近とても忙しかったのですが、それは、博士課程の終わりが近づいてきたからです。でも、3週間前に博士論文を提出したので、今は少し安心して、リラックスできています。

現在、教授たちが論文の評価をしてくれていて、8月に最終発表があり9月に卒業できればと思っています。卒業後はインドネシアに戻り、大学の先生として仕事を始める予定です。

◎ カミラ・チャベスさん (2023-2024 長期交換学生)

私は、土佐女子高校に通う交換学生です。ロータリーの第5230地区から来ました。よろしくお願ひします。



◎ダイアナ・ヘルナンデスさん (2019-2020 長期交換学生)

最近、大学を卒業して、今、休みですので日本にきました。今年も、トラックよさこいで踊ります。スーパーよさこいも踊ります。とても楽しみです。よろしくお祈りします。



◎赤松 成さん (燦々奨学生 高知工科大学 経済・マネジメント学群3回生)

高知工科大学の強化指定部のソフトテニス部に所属していて、大学2年生の12月からキャプテンを任されています。3年生の6月にあった国体予選に出場して、今年の国スポの強化選手に選ばれました。今年の国体は佐賀県で行われ、予選会の結果に関わらず本戦に出場できるので、本戦で選手として出られるように頑張っていきたいと思います。

こうやって、ソフトテニスが伸び伸びできているのも、奨学金の支援があつてこそなので、本当に感謝しています。ありがとうございます。



● 乾杯

◎関 裕司会員

今年度最後の例会となりました。会長と幹事が嬉しそうな顔をしています。私は生来、性格が悪いものですから、2人をいじめたいと思っています。

中澤会長に聞きます。高知RCはいつできましたか？ 幹事はわかりますか？

1937年10月2日です。

なぜこんなことを言うかという、会長幹事はクラブを代表する人たちで、どこかへ行ったらそれぞれ、うちのクラブのことを紹介しなければいけない立場です。この2人では駄目だったということがわかりますね。

私は、会長が終わるとき残念でした。毎週、前でものが言える。嬉しくてしょうがなかった。今も嬉しいですね。まして、人をいじめると余計に嬉しい。これはちょっと脱線です。

いずれにしろ、今日は今年度最後です。大いに飲み、食べて、楽しく過ごしましょう。





 7月のお祝い

- | | | | | | |
|----------|-------|--------|-------|-------|-----|
| (会員誕生日) | 藤原 文也 | 山崎広一郎 | 中島 和代 | 宮地公美子 | |
| | 久松 朋水 | 出来 輝喜 | 中村 裕司 | 南 範子 | |
| | 吉村 貴志 | 海治 勝彦 | 小笠原晃男 | 河野 弘訓 | 各会員 |
| (配偶者誕生日) | 十河 光代 | 小林 美紀 | 中村美律子 | 入交ひろこ | |
| | 藤田 温美 | 新谷美和子 | 森 佳子 | 出来 幸江 | |
| | 森本 綾子 | 釘本 莉沙 | 石桁 昭恵 | 井上麻里子 | |
| | 西山 由理 | 各会員配偶者 | | | |
| (結婚記念日) | 宮地公美子 | 水谷 太一 | 各会員 | | |

◇ 例 会 変 更 ◇

高知北RC 7月 8日 前会長幹事慰労夜間例会(三)	高知ロイヤルRC 7月 9日 夜間例会(高)
高知RC 7月16日 ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC 7月16日 休会(高)
高知中央RC 7月18日 夜間例会(城)	高知西RC 7月19日 夜間例会(三)
高知東RC 7月24日 ロータリー休日(阪)	高知中央RC 7月25日 ロータリー休日(城)
高知北RC 7月29日→28日(旧家族野外例会に振替(三))	高知RC 7月30日 例会場変更(三)
高知ロイヤルRC 7月30日 ロータリー休日(高)	高知RC 8月 6日 例会場変更(三)
高知中央RC 8月 8日 休会(城)	高知西RC 8月 9日 休会(三)
高知RC 8月13日 休会(三)	高知ロイヤルRC 8月13日 休会(高)
高知東RC 8月14日 休会(阪)	高知南RC 8月15日 休会(阪)
高知中央RC 8月15日 休会(城)	高知西RC 8月16日 休会(三)
高知北RC 8月19日 創立43周年 家族合同夜間例会(三)	高知南RC 8月22日 夜間例会(阪)
高知東RC 8月28日 時間変更例会(阪)	高知中央RC 8月29日 夜間例会(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

ニコニコ箱 (6月18日) 【敬称略】

- 中澤 陽一 今日では会長年度の振り返りとともに私のグランピング施設の宣伝をさせていただきありがとうございました。次週の「あじさい例会」で最後となりますのでニコニコです。
- 細田 長司 何とか1年が終わりそうです。だらしないう幹事で皆さまにご迷惑をおかけしました。申し訳ございません。来月からはいち会員としてロータリークラブを楽しみたいと思います。来月以降の中島さんと入交英太さんに応援のエールを送りニコニコします。
- 釘本 賢一 先週は卓話の時間をいただきましてありがとうございました。ただ、勘違いをして予定時間より早く終わってしまい、中澤会長と細田幹事にご迷惑をおかけしてしまいました。一生の不覚と猛省しています。お詫びの気持ちを込めてニコニコさせていただきます。
- 吉村 貴志 昨日、NHK高知の「こうちいちばん」高知ネコ歩きコーナーにて、家内の運営する保護ネコハウスを取材、放映していただきました。正延さん、ありがとうございました。知らないと思うけど・・・
- 受田 浩之 本日、各テーブルに国大協が発出した「声明」を配布しています。国立大学の財務状況がいかに厳しいかを訴えています。国の根幹を担う国立大学に対する国の財政支援の充実に向けて皆さまのご理解、ご支援を何卒よろしく願います。未来に希望が持てることを期待してニコニコします。
- 森本 征彦 中澤会長、細田幹事、1年間ご苦勞様でした。来月から気が抜けた毎日になると存じますが、ご健勝を祈ります。
- 中澤 清一 土用のウナギの季節になりました。写真はちょっと淡白ですが総料理長こだわりの国産ウナギです。どうかご賞味ください。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
6月18日	(-6)86	56	19	5	76%
6月 4日	(-6)86	57	10	13	87%

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
6月25日	(-8)86	56	13	9	83%
6月11日	(-7)86	53	9	17	88%

● 累計額 [6月25日現在]

ニコニコ箱	808,800 円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	221,594 円	ポリオ募金	529,200 円
-------	-----------	------------------------------	-----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [7月9日]

臨時総会・各委員会計画発表

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>